令和８年第１回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	長尾　慶太	（一問一答方式）	
質問１．鬼北町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）のマネジメント体制および実効性について		質問の相手	町長

［質問要旨］

鬼北町はゼロカーボンシティ宣言を行い、「鬼北町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、2030 年度に 2013 年度比 46%削減、2050 年カーボンニュートラルという高い削減目標を掲げている。

一方、計画策定から２年目を迎えた現在、進捗状況や削減実績、課題、見直し方針について、町民に対し数値をもって示されているとは言い難く、計画が適切に管理・運用されているのか疑問が残る。

私は民間企業においてＥＭＳの運用およびエネルギー管理に携わってきた立場から、目標達成には進捗管理、評価、是正を含むマネジメントが不可欠であると認識している。

そこで、本計画が単なる理念にとどまらず、実効性をもって管理・運用されているのかを明らかにするため、以下の点について問う。

（１）本計画において、年度目標や中間目標を含む数値管理指標は設定されているのか。また、計画開始以降の二酸化炭素排出量の削減実績を数値として把握・評価しているのか。

（２）ＰＤＣＡの各段階について、責任主体、実施時期、評価方法は明確に定められているのか。特に、目標未達時に施策の是正や見直しを行う判断基準やルールは存在するのか。

（３）運輸、産業、民生など主要排出部門について、どの分野でどれだけ削減するのかといった重点分野や役割分担は整理されているのか。国の施策に依存するだけで、町としての主体的な管理責任を果たしていると言えるのか。

（４）本計画の進捗状況や削減成果について、町民が確認できる年次報告や数値公表は行われているのか。行っていない場合、その理由と、今後の公表方針はどうなっているのか

令和８年第１回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	大川　正展	（一問一答方式）	
質問１．リチウム電池等充電式製品の回収について		質問の相手	町長

［質問要旨］

リチウム電池及びこれを搭載した製品から出火した火災として、全国の消防機関が覚知している火災件数は令和４年 601 件、令和５年 739 件、令和６年 982 件、令和７年１月から６月 30 日まで 550 件と右肩上がりで推移しており、破棄されたリチウム電池の火災も増加している。このよう状況を鑑みて、行政による収集ステーション等での回収が必要と考える。

（１）昨年９月 24 日の新聞の抜粋ですが、埼玉県川島町では、発火事故防止へ回収ボックスを役場など３ヶ所に設置した。ボックスは合金製、内部には消火フイルムが貼られ万が一の発火にも備えている。近くに絶縁処理用ビニールテープも配置した。同町によれば、「利便性が増し、自宅で何日も保管するリスクを減らせる」。鬼北町にもリチウム電池等の回収ボックスを設置することが必要と考えるが町の見解を問う。

（２）手持ち扇風機、加熱式たばこ、掃除機など日常生活のあらゆる製品にリチウム蓄電池が使われていますが、適切に回収すればリサイクル資源、不適切に捨てられたら大事故につながることから、分別の徹底が重要となり、より一層強力な周知広報が必要と考えるが、見解を問う。

令和８年第１回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	井上　博	（一問一答方式）

質問１．上水道、農業用水について	質問の相手	町長
[質問要旨] （１）今日の雨量は、少雨であると言われている。 　　そこで、当町においては、水対策において何か手を打っているのか。 （２）現在の少雨であれば、田植えにも支障を来し、大切な米の収穫にも影響が出てくると思われる。 　行政としては、どのように考えているか。 （３）現在の大藤浄水場の状態は、どのようになっているか（貯水量）。		

質問２．消火設備（消火栓他）について	質問の相手	町長
[質問要旨] （１）町内消火栓は何か所あるか。 （２）設置場所の点検は、だれが、いつ、どのように行っているのか。 （３）地区ごとの消火栓の取り扱いや放水訓練は行っているのか。		

質問３．鬼北町誌発刊について	質問の相手	町長
[質問要旨] （１）鬼北町になって初めての町誌発刊、１冊3,000円、何冊需要があったか。 （２）需要予測は、何冊していたのか。 （３）公民館等には貸出しをしているが、教育の現場ではどのように対応しているのか。		

質問４．マルシェイベントについて	質問の相手	町長
[質問要旨] （１）2025年12月14日に近永駅前で行われていたが、来場者及び出店者の人数を尋ねる。 （２）マルシェイベントは、もちろん計画書はあると思うが、年間何回開催されるのか。 　　また、町内外にはどのように告知されているのか。 （３）マルシェイベントを行って費用対効果はどのように思っているのか。		

令和８年第１回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	入田　伸介	（一問一答方式）

質問１．町内の住環境について	質問の相手	町長

[質問要旨]

住宅総数に対する空き家総数の割合が、全国でも上位にある愛媛県であるが、本町でもその傾向は著しい。しかしながら、本町のような小規模自治体においても、戸建て住宅を求める子育て世代や移住希望者は一定数存在すると思っており、空き家の利活用はその一助になると考える。

（1）賃貸共同住宅整備事業による入居者の方のうち①町外の方、②町民だが立地地区外の方、それぞれの人数及び同事業の目的と効果を問う。

（２）移住希望者や所得超過等の理由で町営住宅を退去される住民等への対応、移住の促進や住宅紹介などは、どのような体制で行っているのか。

（３）令和３年４月制定の鬼北町空家等対策計画にある各推進事業の数値目標の達成状況を問う。

（４）老朽危険空家除却費用補助事業の事前調査申し出は令和３年度以降何件あり、補助を用いて除却されたのは何件か。

（５）森林資源活用事業による雇用創出に係る住環境的な受け皿はいかがお考えか。

令和８年第１回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	中山　定則	（一問一答方式）

質問１．町内交通ネットワークの整備について	質問の相手	町長

［質問要旨］

町内交通ネットワークの整備について次のことを問う。

（１）過疎地域持続的発展計画に「県道は改良率 84.8%（令和５年４月１日現在）であり、車の増加や大型化に比較し、幅員が狭く通行に支障を来たしている部分もあり、早急な改良が待たれている。」とあるが、三間インターに通じる愛媛県道 57 号広見三間宇和島線などの県道の整備を強く要望できないか。

（２）過疎地域持続的発展計画の町道改良路線について、公共施設等総合管理計画との整合性が取れていないのはどうしてか。また、町道改良路線の選定に当たって、どのような選定基準を設けているか。

（３）令和６年度末の町道の整備率は 57.8%であるが、目標の 60%に向けてどのように取り組むのか。

質問２．鬼北町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について	質問の相手	町長

［質問要旨］

令和６年度から令和８年度までの本計画の進捗状況について次のことを問う。

（１）認知症サポーターの養成数の目標値を達成できているか。また、この取組は 2005 年から始まったようであるが、現在の鬼北町認知症サポーター数と何年までに何人の養成数を目指しているのか。

（２）介護に役立つ情報マップ（鬼北町認知症ケアパス）は、町ホームページから入手できるが、どのようにして周知しているか。

（３）介護保険運営協議会の会議で、令和６年度の本計画の実施状況及び成果の点検・評価はどうであったか。

令和８年第１回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	今城　喜久生	（一問一答方式）

質問１．空き家側から受ける被害について	質問の相手	町長

[質問要旨]

高齢化と人口減少により空き家が増える傾向にある。

そんな中、空き家側から張り出している樹木や雑草が伸び、在住の家屋や敷地に入っている。

その事による建物への被害や日常生活への被害が出ていると見受ける。

役場に相談をしたことのある人から聞くと「持ち主と連絡が付かない。」「他人の財産には手を付けられない。」と、言われてそのままになっていると聞いたので問う。

（１）このままでは在住の家屋側は被害を受け続ける事になるが、これはあるべき姿と考えるのか。

（２）被害を受ける側は、被害を避ける手を打つことはできないのか。

（３）これから更にこのような案件は増えると思われるが、対応策は考えているのか。

令和８年第１回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	山本　博士	（一問一答方式）

質問１．学校給食について	質問の相手	町長・教育長

［質問要旨］

令和８年１月 22 日新聞報道で、学校給食について国が４月以降、公立小学校の給食費を、児童１人当たり月 5,200 円を上限に支援することを決めたと書かれていたが、次のことを問う。

（１）材料の高騰が続く中で、不足分はどうするのか。

（２）これを機に中学校の、給食費を無償化できないものか。

質問２．暮らし応援商品券について	質問の相手	町長

［質問要旨］

令和８年１月 30 日第１回臨時議会において、暮らし応援商品券 9,000 万円と、それに伴う委託料 760 万 9,000 円が議決をしましたが、実施日は７月になるということでした。兵頭議員も質問されましたが、物価高騰対策ですから、委託先が忙しくてできないと分かっていれば、現金給付にすれば良かったのではないかと思う。また、委託料の 760 万 9,000 円も勿体無いと思う。

次回のこともありますので、町民の皆様に少しでも早く、少しでも多く現金給付すべきだと思うが、町長の考えを問う。

令和８年第１回鬼北町議会定例会一般質問通告書一覧表

質問者	兵頭　稔	（一問一答方式）

質問１．水道事業について	質問の相手	町長
［質問要旨］ 令和７年度施政方針の中の水道事業について次のことを問う。 （１）水道事業の施政方針では施設の耐震化・改築・更新となっていて、その関係で１２月の定例議会の中で、水道事業会計補正予算（２号）で耐震化設計等委託料3,260万円の予算化がありました。その施設は、何年に開設したのか。 （２）現在、日吉地区で配管工事が行われています。使用見込みのない空き家・空き地になっている箇所にも配管工事が行われていますが、その工事が必要か。		

質問２．物価高騰対応重点支援地方交付金について	質問の相手	町長
[質問要旨] この交付金は、エネルギー・食料品価格高騰負担軽減を目的に、内閣府が創設した自治体向け交付金ですが、その取扱いについて次のことを問う。 （１）重点支援地方交付金の支給について、25年度中に支給されるべきだと解釈されるが、なぜ26年度にずれ込むのか。 （２）交付金は、全町民に公平に支給されると考えるが、KIHOCA取得者に特別６千ポイント付与は不公平ではないのか。		

質問３．外国人の実習生の受け入れについて	質問の相手	町長
[質問要旨] 鬼北町森林資源活用事業の要員確保について次のことを問う 鬼北町は少子高齢化により、働ける人員が不足すると考えられるが、先月、愛媛県がインドネシア労働省と覚書を結んだが、鬼北町もこれに協力して要員の受け入れは考えられるか。		